

令和2年度学校経営方針

★めざす学校像＝学校教育目標＝

「地域の中で生き生きと学び 豊かな心をもって よりよく生きる子どもの育成」

- 子どもが生き生きと楽しく学ぶ学校
- 誰一人さびしい思いをしない学校
- 地域の方々と手を取り合って進む学校

自分大好き！友だち大好き！笑顔いっぱい！

★重点目標と行動計画

(1)楽しく意欲的な学びを**育む授業改善を進め**、学力の定着を図ります。

- 授業規律（みる、きく、はなす、かんがえる、おもう、じゅんびする、かたづける）
- 授業改善 ※研修活動による指導力の向上より
 - ・「書く力」「読み取る力」「伝える力」の向上
 - ・課題設定の工夫と対話による学びの可視化
 - ・振り返りの充実（単元の振り返り、振り返りの視点）
 - ・学力調査等の活用（＊調査・採点・分析・課題共有を全校で）
- 家庭学習の充実（家庭と連携、自主学習、補充学習）
- 総合的、横断的な視点での学習成果を検証
 - “地域の人、もの、こと”を活用した学びの創出＝地域フィールド学習
 - 本物の芸術に触れる機会と活動の充実 学習成果の発表発信による振り返り

(2)仲間とともにつながり合い、高まり合う学級づくりを進めます。

(3)日常の活動や実践から、健康や体力の向上を進めます。

- 「いじめを生まない」学校全体での組織的な取組
 - ・診断調査（QU）等の活用
 - ・不登校、いじめ未然防止
- 子どもの居場所がある学級経営、児童と児童をつなぐ仲間づくり
- 信頼関係を基盤とした児童理解と支援の充実
 - ・児童理解の校内委員会
 - ・個別の支援計画、指導計画の整備
- 自らの生き方に向き合う学習や自治活動や芸術活動等
- 保健指導と健康教育の充実
 - ・眠育や食に関する指導を通じた望ましい生活習慣の確立

(4)保護者・地域とともに歩む学校づくりを進めます。 ＊地域とともにある学校づくり

- 保護者や地域に開かれた学校運営（学校運営協議会の創立）
- 地域の人、もの、ことを活用した学びの充実（地域フィールド学習）
- 地域参画、地域貢献（地域体験学習）
- 地域と協働した危機管理の充実（感染予防、交通安全、防災防犯）
- 学校情報の積極的な発信

(5)教職員が働きやすい環境と、ワークライフバランスを大切にします。

- 「明るく、仲良く、元気よく」の職場風土
- 教職員が互いに学びあえる研修の推進
- 時間内労働の実現、教職員の過重労働による健康障害防止、ストレスリスクの軽減
- 法令遵守意識の向上、ハラスメントの防止